

ことができます。

⇒食器棚が転倒した場合、食器棚だけではなく中の食器類も散乱し割れて危険な状況になります。そのため観音扉式の食器棚の場合、観音扉が開かぬように留め金をつけたり、ガラス飛散防止フィルムを貼ることで食器類の飛散を防ぎましょう。

・背の低い家具を選び、家具の重心を意識する。

⇒重心が高いほど家具は倒れやすくなります。収納棚や書庫の場合、重いモノはなるべく下の段にしまうことで家具の重心を低くし、転倒リスクを下げましょう。また家具の上に段ボール箱など余計な荷物は置かないことも大切です。

・日頃の心構え

⇒上記のような対策のほか、日頃から家具の転倒防止について意識して生活することでもしものときの被害を最小限に防ぐことができます。

家具の種類、レイアウト、転倒防止の措置について緊急事態時を想定し、家内にいたときに被災した場合の被害を最小限に防ぐとともに速やかな避難を確保できるよう備えをしましょう。

例えば、扉・ドアなど避難の妨げとなる場所に家具を置かない、あるいは寝室では寝床に嗅ぐが倒れぬように家具の配置について工夫するなどがあります。

これを機会にもう一度、家具転倒防止、レイアウトなどについて見直してみましょう。

【2】編集後記

災害はいつどこで、どのくらいの規模で発生するか完全な予測はできません。

新型コロナウイルスもあり、避難をためらうこともあるでしょう。だからこそ、普段から自分が住む家における防災対策について、意識して取り組むことで、被害を最小限に防ぎ家族を守ることができます。

いざというときに「まさか」と思うことがないよう、できることから取り組んでいきましょう。

=====

発行：ほっかいどう防災教育協働ネットワーク事務局

(北海道総務部危機対策局危機対策課)

・最新情報発信中！フェイスブック「ほっかいどうの防災教育」

<https://www.facebook.com/hokkaido.bousaikyouiku>

・ポータルサイト「ほっかいどうの防災教育」

<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp>

⇒食器棚が転倒した場合、食器棚だけではなく中の食器類も散乱し割れて危険な状況になります。そのため観音扉式の食器棚の場合、観音扉が開かぬように留め金をつけたり、ガラス飛散防止フィルムを貼ることで食器類の飛散を防ぎましょう。

・背の低い家具を選び、家具の重心を意識する。

⇒重心が高いほど家具は倒れやすくなります。収納棚や書庫の場合、重いモノはなるべく下の段にしまうことで家具の重心を低くし、転倒リスクを下げましょう。また家具の上に段ボール箱など余計な荷物は置かないことも大切です。

・日頃の心構え

⇒上記のような対策のほか、日頃から家具の転倒防止について意識して生活することでもしものときの被害を最小限に防ぐことができます。

家具の種類、レイアウト、転倒防止の措置について緊急事態時を想定し、家内にいたときに被災した場合の被害を最小限に防ぐとともに速やかな避難を確保できるよう備えをしましょう。

例えば、扉・ドアなど避難の妨げとなる場所に家具を置かない、あるいは寝室では寝床に嗅ぐが倒れぬように家具の配置について工夫するなどがあります。

これを機会にもう一度、家具転倒防止、レイアウトなどについて見直してみましょう。

【2】編集後記

災害はいつどこで、どのくらいの規模で発生するか完全な予測はできません。

新型コロナウイルスもあり、避難をためらうこともあるでしょう。だからこそ、普段から自分が住む家における防災対策について、意識して取り組むことで、被害を最小限に防ぎ家族を守ることができます。

いざというときに「まさか」と思うことがないよう、できることから取り組んでいきましょう。

=====

=====

発行：ほっかいどう防災教育協働ネットワーク事務局

(北海道総務部危機対策局危機対策課)

・最新情報発信中！フェイスブック「ほっかいどうの防災教育」

<https://www.facebook.com/hokkaido.bousaikyouiku>

・ポータルサイト「ほっかいどうの防災教育」

<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp>